

# 第2回 定例会

6月2日～11日  
(10日間)

6月定例会の  
あらまし



## 条例の改正

### 3役の給与を減額します

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの住民や事業者が深刻な影響を受けていることから、町長の給料を20%、副町長、教育長の給料を10%減額等します。期間は令和2年7月1日から令和3年3月31日までの9か月で、減額した財源約300万円は新型コロナウイルス感染症対策関連経費の一部として活用します。

### 議員の報酬を減額します

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、議員報酬を減額する議案が議員から出され、これを賛成全員で可決しました。7月分の議員報酬を50%減額し、減額した財源165万円を、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている住民への支援や、感染症対策などの財源とします。

町長から、一般会計など繰越計算書2件の報告があり、条例改正、補正予算、人事案件など、計29議案が上程され、慎重に審議した結果、全て原案のとおり可決しました。また、議員からも1議案が提出され、賛成全員で可決しました。  
一般質問は9議員が行い、新型コロナウイルス感染症に係る対応のほか、町政全般をたどりました。

### 新型コロナウイルスに係る経済対策として、徴収猶予や減免等の税制措置を講じます

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況に置かれている納税者等に対し、必要な税制上の措置を講じます。  
中小事業者の償却資産等に係る固定資産税及び都市計画税は、令和3年度の課税標準がゼロまたは2分の1に軽減とすることがあります。  
事業収入等の減少により納税が困難な方については、令和2年2月1日から令和3年1月31日までに納期限が来る個人町民税等の徴収を猶予できる特例を設けます。

軽自動車を取得する際の環境性能割については、税率軽減措置を6月延長します。  
その他、住宅ローン控除の適用要件の弾力化等についても定めます。

### 新型コロナウイルスに感染等した国保加入者に傷病手当金を支給します

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 新型コロナウイルスに感染または感染の疑いにより出勤できず、会社等から補償を受けられなかった国民健康保険加入者に、傷病手当金を支給できるよう条例を改正します。  
施行日：令和2年6月2日

### 低所得者の介護保険料を軽減します

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 所得の少ない第1号被保険者の保険料軽減については、既に一部実施していますが、国の保険料軽減強化の完全実施により、第1所得段階から第3所得段階までの介護保険料を軽減します。  
施行日：令和2年4月1日

### トレーニングルーム年間利用券の有効期限を変更します

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 社会体育館トレーニングルームの年間利用券については、有効期限を4月1日から翌年3月31日までとしていましたが、利用者の利便性を考え、購入日から1年間に変更します。  
施行日：令和2年4月1日



### 食肉卸売市場条例を改正します

原案可決（賛成全員）

**主な内容** 卸売市場法の改正に伴い、玉村町食肉卸売市場条例を全部改正します。なお、地方卸売市場に関して、市場の開設は都道府県知事の許可制から認定制に緩和され、群馬県卸売市場条例も廃止となります。

今回の条例改正では、国が設定した共通ルール及び県条例で定めていた事項を当町の条例で定めることにより、卸売業者が今までどおりの業務を行えるように改正するものです。  
施行日：令和2年6月21日

## 補正予算

### 令和2年度 一般会計（第6号）

原案可決（賛成全員）

予算の総額に歳入歳出それぞれ2360万円を追加し、147億9663万円となりました。  
(※金額は、万円未満四捨五入)

#### 【主な事業】

##### 庁舎感染症予防緊急対策事業

55万円

熱画像センサーを搭載した体表面温度測定器を役場庁舎正面玄関及び保健センターに設置する。

ユニバーサルデザインに配慮したタクシー導入助成事業 30万円  
車いすに乗ったまま乗車できる車両の購入についてタクシー事業者に助成する。

市町村振興協会魅力あるコミュニティ助成事業 132万円  
中樞越地区の地域コミュニティ活動への助成金。

一般コミュニティ助成事業 200万円  
上之手地区の地域コミュニティ活動への助成金。

##### 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業

500万円

感染拡大第2波への備えとして、マスクや手指消毒剤等の保健衛生用品の購入のほか、次亜塩素酸水による超音波噴霧器を設置する。

**問** 次亜塩素酸水は有効性に疑問があるのではないかと。  
**答** 補正予算編成後、有効性に疑問があるとの情報があったことを踏まえ、代替品の購入に変更する。

新型コロナウイルス感染者発生事業者施設消毒支援事業 100万円  
町内事業者の施設で感染者が発生した際に、施設内の消毒等の費用として、1施設当たり最大25万円を上限に2分の1を支援する。

自主防災組織育成支援事業 60万円  
藤川地区の地域防災活動への助成金。

##### 文化センター感染症予防緊急対策事業

200万円

マイク等の貸出用備品の消毒剤のほか、非接触型体温計や体表面温度測定器等の購入・設置を行う。